

久留米大学バイオ統計センター

公開セミナー

講演者

加葉田 大志朗 先生

神戸大学 数理・データサイエンスセンター
特命准教授



機械学習を応用した統計的因果推論 アプローチとその周辺

統計的因果推論によって処置効果の適切な推定値を得るためには、膨大な共変量（患者特性など）をいかに扱うかが重要な視点のひとつとなる。機械学習を活用したアプローチも多く提案されるようになったが、分析現場での活用は限定的である。本セミナーでは、現場でも活用しやすい機械学習を利用して局外関数を推定する統計的因果推論アプローチや、個体処置効果を推定するための代表的なアプローチ、また残差交絡の可能性を測る指標などについて紹介する。

2026年 1月 15日（木）18:00-19:30

久留米大学 バイオ統計センター コンピュータ室（医学部B棟7階）

URLまたはQRコードより, 前日10:00までにお申込みください

<https://biostat-kurume.stores.jp/>

✉ 久留米大学バイオ統計センター公開セミナー係
biostat_seminar@kurume-u.ac.jp

